







日本福祉大学 小林教授による研修会

(二)長野市スケート協会主催の「第三九回長野市スケート大会」は、三月一四・一五日にエムウエーブで開催され、小学生から大人まで、多くの市民生から大人まで、多くの市民がスケータによる熱戦が繰り広げられました。

一月一四日、長野市生涯学習センターにおいて、体育協会認定指導者及びスポーツ教室指導者の資質向上を目的とした研修会を開催しました。研修会では、日本福祉大学健康科学部リハビリテーション学科、理学療法学専攻の小林寛和教授を講師に招き、「スポーツ外傷を予防するた

## 二、体育協会認定指導者研修会の開催

長野市アイスホッケー協会  
長野市ローラースポーツ協会

### 三、各種大会等の共催・後援

選手指導における怪我を予防するため、スポーツ外傷についての基本的な考え方と対応策について、先生の専門的な知識と経験をもとにしたご講演でした。

目標達成に向けた事業活動を実施してまいります。

の主催  
市民水  
大会  
「大会」の  
団体見  
年度か  
大会へ  
よした。

(一)長野市水泳協会主催による「第三〇回長野市民水泳大会」は、八月三一日、アクアウイングにおいて、四六〇名の市民スイマーが参加して盛大に

## 五、スポーツ振興功績者の表彰

また、第六四回国民体育大会冬季大会出場者には激励金を贈り、選手の健闘を期しました。（前ページ上段写真参照）

第六三回国民体育大会に出場する長野市の監督・選手の活躍を期待して、九月二〇日長野市ふれあい福祉センターにおいて壮行会を開催、激励

## 四、国民体育大会出場者壮行会の開催

「第四一回長野市民スキー大会」は、残念ながら暖冬による積雪不足のため中止となりました。

マレットゴルフ交流大会など  
を、多くの少年団の参加を得  
て行いました。

ポーツフェスティバル、中学校スケート大会などを廿三  
催、あるいは派遣支援など市民スポーツの拡大や健康増進活動を実施しました。

スポーツ振興補助金等により、上記の団体に平成20年度の補助金が交付され、翌年の競技大会に後援していただきました。

平成20年度 各競技団体 補助金交付見込 (平成21年3月6日現在)

送仲子用

団体名	補助金額	団体名	補助金額	団体名	補助金額
1 陸上競技協会	1,748,000	17 ライフル射撃協会	40,000	33 ローラースポーツ協会	35,000
2 水泳協会	1,214,560	18 剣道連盟	402,000	34 太極拳協会	106,000
3 スキークラブ	903,000	19 カヌー協会	130,000	35 ドッジボール協会	224,000
4 テニス協会	575,000	20 空手協会	120,000	36 硬式野球連盟	25,000
5 バレーボール連盟	137,000	21 銃剣道協会	25,000	37 ゴルフ協会	25,000
6 体操協会	1,038,000	22 グライダー協会	125,000	38 障害者スポーツ協会	108,000
7 バスケットボール協会	254,000	23 合気道協会	20,000	39 ポブルレリュージュ連盟	112,000
8 スケート協会	2,902,000	24 サッカー協会	555,000	40 エアロビック協会	216,000
9 ソフトテニス協会	133,000	25 ソフトボール協会	102,000	41 ダンススポーツ連盟	15,000
10 卓球協会	329,000	26 ボウリング協会	232,000	42 アメリカンフットボール協会	20,000
11 軟式野球連盟	149,000	27 綱引連盟	20,000	43 少女ソフトボール連盟	41,000
12 相撲連盟	180,000	28 ラグビーフットボール協会	75,000	44 スポーツ指導員会	20,000
13 馬術連盟	550,000	29 アイスホッケー協会	1,668,500	45 水上スキー連盟	50,000
14 柔道協会	30,000	30 バウンドテニス協会	70,000	46 ビーチボール協会	20,000
15 バドミントン協会	45,000	31 ゲートボール連盟	69,000	支出合計	
16 弓道連盟	148,000	32 カーリング協会	20,000	15,026,060	

## 第三五回 長野市紅白柔道大会を通して

長野市柔道協会  
理事長 倉嶋 武徳

日本の伝統文化である講道館柔道を世界のスポーツとして普及展開し、世界各国の人々も柔道を愛し、歴史を積み重ねつつある状況の中、それらを支える長野市柔道協会の責務もますます重く大切なものになっております。私も嘉納治五郎先生の教えに象徴される日本柔道の精神、蓄積されてきた基礎知識・基本動作等の実践を通して、青少年の育成と人間形成のため活動をしております。



当協会は地域の関係者のご支援をいただき、練習の成果を毎年、長野市民体育祭において実践報告しております。本年で三五回目となります長野市紅白柔道大会は、一二月一四日長野運動公園柔道場において、大勢の来賓各位のご臨席をいただき、中学校から社会人の参加を得て、盛大に開催することが出来ました。また、中学生から一般の選手は紅白のチームに分かれ好試合を開催しました。

このほか当協会は、長野市中学校総合体育大会柔道競技大会・長野市中学校新人柔道大会等の後援や、高等学校の柔道大会・少年少女柔道大会等を開催し、それぞれの大会を通じて柔道の普及発展に努めています。新年度は、当協会の主管で信越少年柔道大会を八月三〇日(日)長野運動公園体育館で行います。

また、平成二四年度からは中学校の体育の授業において武道(柔道・剣道・相撲)が必修選択となります。さらに、県都長野市に、県立武道館建設が具体的な計画が生れており



長野市民スポーツフェティバル  
「ビームライフル体験教室の指導」

この紅白柔道大会の成績は、白組の優勝(三二一勝三一敗一五分)でした。これは、日頃の切磋琢磨の成果であろうかと思われます。これと並行して、各学年別の個人戦についても保護者の心温まる声援を背に受け熱戦が展開されました。

## スポーツライフル射撃の普及を目指して

長野市ライフル射撃協会  
会長 関川 孝雄

長野市ライフル射撃協会は、競技があまりマイナー過ぎるで知る人は少なく、実態が何であるかを知つてもらうために体験教室を開催し広報して、入会希望者を募っています。まず何時何處でも誰でも楽しめるビームライフル体験教室を年二回開催しています。また昨年の一〇月は、県民フェスティバルと市民スポーツフェスティバルの両イベントに続けて参加させていただき、大勢の参加者で賑わいました。

当方のホームグランドは篠ノ井小松原(中尾山温泉の上)に位置し、射場の一角にビームライフルの常設会場があります。常時無料開放し希望者や会員が練習に励んでいます。希望者には射撃道具を提供し、適切なカリキュラムと密接な

正式種目でもあり、毎年七月の開館を心より望んでおりまです。各方面のお力を賜り具現化に向かって着実に進むことを願い、長野市柔道協会も全力で取り組んでまいりたいと思います。

体験教室ではまだゲーム感覚で楽しむだけの状況でしたが、公開の回数を重ねていけば、やがては志を持って上をめでております。新年度は、当協会の主管で信越少年柔道大会を八月三〇日(日)長野運動公園体育館で行います。

毎年、活躍した高校生はスポーツ推薦で実力を買われ四年制の大学へ入学しています。国体出場はジュニア達が一番近道です。成年女子は慢性的な選手不足が現状ですが、しかし、これもまた国体出場への近道です。

## 生涯スポーツとしてのバウンドテニス

バウンドテニス協会  
会長 林部 製義治

「バウンドテニス」とはどんなスポーツか、分かっていただけの方はまだ少ないと思います。「バウンドテニス」はひとと言でいうならば、テニスと卓球の競技が合成されたスポーツであるともいえます。

具体的には、コートの広

## スポーツナガノ



親善大会での試合風景

さが三メートル×一〇メートル、ネットの高さが五〇センチメートル、ラケットの長さが五〇センチメートルと定められ、テニスコートの六分の一の面積でプレーができる、場所を選ばず楽しめることが何よりも大きな特色となっています。

このバウンドテニスは、ラケット、ボールともにテニス用より小さな用具を使用するため、テニスやソフトテニスよりもはるかに楽しみやすく、小学生から高齢者まで誰でも気軽にプレーができ、個人の体力、年齢に応じた運動量を得ることができます。

長野市内では、主にクラブで、昼間、夜間それぞれに楽団で活動しています。社会体育館、小・中学校の体育館で、長野市内では、主にクラブで活動しています。社会体育館、小・中学校の体育館で、昼夜、夜間にそれぞれに楽団で活動しています。社会

しみながら、時には真剣に活動しています。

当協会主催の大会は年に数回開催しておりますので、それに向けて、個人の練習もクラブ内で活発になり、積極的に出場する機運が生まれようとしています。

また、県の協会も上部団体として、各種大会を年に数回開催しておりますので、自分の力、ダブルスの力、さらにはチームとしての実力を計ることができます。もちろん、全国大会もあり、競技スポーツとしての面もありますので、奥は深いと思います。

### ダンススポーツの普及を目指して

**長野市ダンススポーツ連盟**  
会長 石田 清代美



ダンススポーツ交流会

一月連盟を発足いたしました。私どもは、長野市体育協会への加盟が大きな目標でありました。が、昨年の五月に正式加盟の通知をいただき、役員一同本当に喜び合いました。

現在は、連盟活動の一環として、毎月一回長野運動公園アリーナで開催します「ナイスシニア・イン・長野・ダンススポーツ交流会」には、大勢の方にご参加いただき、沢山の笑いと元気のパワーをいただいております。

また、数年前から子どもたちのダンス運動を指導し、昨年は夏休みを利用して「オールジャパン・ジュニアダンススポーツカップ東京」大会に参加しました。ラテン及びタンゴードにエントリーし、ジャイブ種目では、見事第五

位、他の種目でも準決勝まで進みました。この大会開催ありがとうございました。この大会開催でいさつの中に東京オリンピック招致には、「ダンススポーツも正式種目に!」とあります。子どもたちが本大会を通して表現する喜びや踊る喜びを肌で感じ、生き生きと輝いているのがとても印象的でした。

### 創立50周年を記して

**長野剣道スポーツ少年団**  
代表 酒井 亨



1月1日 稽古始めにて

おける立派な社会人の育成を目的として発足しました。その後、昭和四〇年にスポーツ少年団登録をして「長野剣道スポーツ少年団」と改名しました。以来スポーツ少年団活動と、剣道の稽古を通して心身を鍛え健康で豊かな良き社会人に成長することを目指して活動しております。この間、団員は約一千名を数え、本年は創立50周年をむかえました。現在団員は、小学二年生からリーダーを含め登録数は四八名、指導者登録は一二名、そのうち一〇名は団員から育てられました。指導者は、それぞれの社会生活を営みながら、子どもたちのために家庭で基礎的な社会生活が身につくよう剣道を通じて共に日々努力がつかないしつけの問題や、

ダンススポーツにより多くの皆様が参加して楽しんでいただけますよう、これからも一層精進してまいりたいと思います。

また、数年前から子どもたちのダンス運動を指導し、昨年は夏休みを利用して「オールジャパン・ジュニアダンススポーツカップ東京」大会に参加しました。ラテン及びタンゴードにエントリーし、ジャイブ種目では、見事第五

力し、また後継者に育つよう積極的に活動しています。

当団では、剣道だけではなく、スポーツ少年団としての役割を踏まえ、団員の少年期における実践体験を目的として、県や北信地区的剣道交流大会への参加や、リーダー養成事業への団員の派遣も積極的に行い、毎年多くの団員が友達を作り、また、リーダーシップのとり方を勉強しています。その一環として、平成20年度の日独スポーツ少年団同時交流事業には二名の団員が参加し、ドイツの青少年と交流しました。

私たちは日本の伝統文化である剣道を修練し、後世にそれを伝えてゆく責任と、武道の楽しさを世界に伝えなければならぬ責任があると思っています。今いる団員たちが将来どんなスポーツにめぐり合うのか、大人になつて家庭を持ち、自分の子供にどんなスポーツを勧めるのか、何か好きなスポーツとかかわり、スポーツを続け、社会に貢献できる人、リーダーシップの取れる人、社会に奉仕できる人等将来の人づくりの底辺を支えられればと願い活動を続けて行きます。



Aチーム優勝・Bチーム準優勝 喜びの子どもたち

当団の基本方針は、保護者にとって欲しく」との思いで指導を行なっています。

少年少女の健全育成と人間形成」を目的とした軟式野球のチームです。野球クラブです。子どもたちに「野球を好きにならせる」ために、それ以上に

### 野球を好きになつて欲しい

**長野市育成会若槻クラブ**  
保護者代表 安藤 敬史

少年団は、現在小学校二年生から六年生までの三八名が

所属し、「スポーツを通じて、県や北信地区的剣道交流大会への参加や、リーダー養成事業への団員の派遣も積極的に行い、毎年多くの団員が友達を作り、また、リーダーシップのとり方を勉強しています。その一環として、平成20年度の日独スポーツ少年団同時交流事業には二名の団員が参加し、ドイツの青少年と交流しました。

や学校・地域関係者等のご支援をいただく方への「感謝の気持ち」と、様々な困難や試練に自ら立ち向かっていく強い意志」と「行動力」、チームメイトとの「協調性」を持つた子どもたちの育成を目指しています。

野球技術はもちろん、持久力・筋力偏重の指導方法ではなく、瞬発性・柔軟性といった、小学生の発育段階に合わせた練習メニューを実践する指導方針を心がけ、「心・技・

体力測定やマレットゴルフ大会に参加したり、餅つき大会、

親子試合、合宿等さまざまな活動を行なっています。

ではなく「親子のふれあい」「他チームとの交流」を大切に、市スポーツ少年団が主催する

年生のAチームが優勝三回、四年生のBチームが優勝二回、准優勝二回と優勝旗、金メダルを勝ち取ることがで

二回、准優勝二回と優勝旗、

思い出となりました。子どもたちは、毎年、汗・夢・感動、思ひ出します。

### 財団法人 長野市体育協会 理事(敬称略)

任期／平成20年六月九日～平成23年六月八日

鷲澤 正一(会長)	島村 道夫(ソフトテニス)	矢花 秀夫(ボウリング)
宇都宮 保(副会長)	小林 洋(軟式野球)	井上 有字子(アイスホッケー)
宮寄嘉津夫(副会長)	荒井 清(相撲)	林部 裂婆治(バウンドテニス)
峯村 威男(副会長)	鶴沢 悅也(馬術)	高野 忠次(ゲートボール)
三ツ井 晋(副会長)	塙入 文雄(柔道)	溝田 耕一(カーリング)
根津 伸夫(専務理事)	小林 義行(弓道)	吉岩井 忠寛(ローラースポーツ)
荒井 恵子(常務理事)	関川 孝雄(ライフル射撃)	吉平 幸司(太極拳)
伊藤 利博(陸上競技)	高橋 幸雄(剣道)	伊藤 一之(ドッジボール)
町田 元司(水泳)	小林 千明(カヌー)	関 美喜男(硬式野球)
宮崎 治夫(スキーカー)	大日方俊夫(空手)	吉田 力(ゴルフ)
太田 衛(テニス)	横谷 健一(銃剣道)	山岸 泰(障害者スポーツ)
竹内 義雄(体操)	松本 克幸(サッカー)	竹内 重雄(監事・綱引き)
土橋 文行(スケートボール)	大日方佳穂(ソフトボール)	堀江 三定(監事・ボブスレー・ユージュ)

### 評議員変更のお知らせ

北沢 幸尚(バドミントン)  
塩崎 明(剣道)

寺澤 浄市(綱引)  
石澤 政俊(ボブスレー・ユージュ)

石田清代美(ダンススポーツ連盟)

平成一九年度 財団法人長野市体育協会

財団法人長野市体育協会  
スポーツ振興功績表彰(敬称略・順不同)

功勞〈個人の部〉

氏名	功績事項
西澤直希	第六〇回全国高等学校陸上競技対校選手権大会 第六二回国民体育大会陸上競技大会 2008日本ジュニア室内陸上競技・大阪大会
早川恭平	第六〇回全国高等学校陸上競技対校選手権大会 第六二回国民体育大会陸上競技大会 少年男子 2008日本ジュニア室内陸上競技・大阪大会
佐々木健太	第五八回全国高校駅伝 第一三回全国都道府県男子駅伝
水澤翔	長野県チーム優勝 準優勝 第六区間 一位
山中大地	第四五回全国中学校スキー大会(石川県) 第四六回長野県中学校総合体育大会冬季大会スキー競技
石坂拓矢	FISトップリノスキーワールドレン世界大会に全日本選抜として出場 第五七回全国高等学校スケート競技選手権大会 少年男子 一五〇〇m 男子 一五〇〇m 七位
渡辺亮	第六三回国民体育大会冬季大会スケート競技会 少年男子 一五〇〇m 男子 一五〇〇m 七位
市川拓弥	第五七回全国高等学校スケート競技選手権大会 男子 一〇〇〇m 八位
山本正克	第一八回全国都道府県中学生相撲大会 第一三回北信越中学校相撲選手権大会 第二九回中部日本選抜中学生相撲大会
前橋秀昭	五年生の部 六年生の部 六年生の部 五年生の部 第一三回北信越少年相撲選手権大会 第一三回わんぱく相撲全国大会 第二〇回全日本小学生相撲優勝大会 昭和六三年第四三四回京都国体～平成一年第五四回熊本国体国体出場九回、入賞四回 平成四年全日本ライフル射撃競技選手権大会
杉浦映子	ミドルレディース ミドルレディース ミドルレディース ミドルレディース 第二二回全国選抜ゲートボール大会
和田かつい	ラテンの部 大阪ジュニアダンススポーツランプリ
山崎和子	第三二回全国選抜ゲートボール大会
大門希獅	第三二回全国選抜ゲートボール大会

